



校長室だより 足立区立第九中学校

第117号 令和元年9月30日発行 長塚琢磨

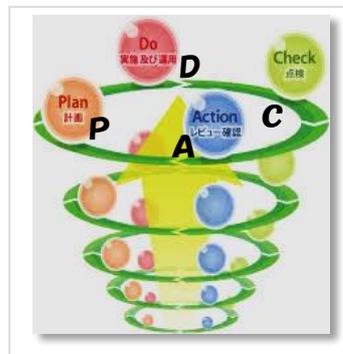


【 課題の発見と解決！ PDCAサイクルで向上！ 】

期末考査が終わりその結果が楽しみであり、不安でもあると思います。しかし大切なことは、その結果を踏まえ今後の自己を伸ばす具体的な改善策や計画をつくることです。

生徒は、(Plan) 目標達成のための行動計画をつくり、(Do) 授業や家庭学習等に取り組み、(Check) その結果が明らかになりました。今後は、結果を評価・分析して、(Action) これまでの計画や行動などの反省を生かし、自己をさらに高めるための改善策を考えますので、ご家庭でのアドバイス等をお願いします。

PDCAサイクルは、勉強だけでなく、スポーツ・文化・芸術などあらゆることに共通する重要なポイントです。基本的な生活習慣等も含めた改善・充実に期待しています。



【 募集 10月中 令和2年度新設 特別支援教室！ 】

来年度から第九中学校に**コミュニケーションの教室（特別支援教室）**が新設されます。この教室は、「話すこと・書くことが苦手」「授業に集中することが困難」等で自己をさらに高めることに不安な生徒を対象に、生徒一人一人に適した時間（週に1時間から8時間）で専門的な先生から学ぶことができる教室です。

利用するためには、保護者の希望申請と区教委の審査が必要となります。希望される方は 10月21日（月）までに、担任又は副校長にご連絡ください。



【 10月に贈る詩 】

後期がスタートするこの時期に、力強く目標に向かってほしいと考えています。

目 標

宮沢 章二

力強く歩きたい と思った
 ぐたびれて 疲れ果てて
 自分に負けそうになりながら
 幾たびも幾たびも 思い直して
 もっと力強く進みたいと願った
 そして 新しい年が来ると
 その新しい年が笑いかけてくれた
 汚れていない新鮮な風と光が
 いつでも むこうから声をかけてくれた
 きみ 目標はきみが選んだのだよ
 だから たとえきみが目をつむっても
 その目標は 決して消えないのだよ
 自分で選んだ 一つの大事な目標が
 むこうから私たちを救ってくれるのだ

【3年生との素敵な修学旅行！大成功！】

3年生と京都・奈良の素敵な修学旅行に行ってきました。日本が誇る古都を肌で感じる事ができたことも大変有意義なことでしたが、生徒たちが、集合や待っている態度、旅館内での生活、ガイドさん等の話を聞く姿勢など地元の人たちに褒められることが多く、校長として大変嬉しい3日間でした。

実行委員が中心となり、6月からは私が見ていても取組がみえるほど事前準備ができていたこと、全生徒が実行委員への協力体制ができていたことが大成功につながったと考えています。

東京に戻った今、写真を見ながら素敵な思い出を振り返り、次のことに頑張ってもらいたいと思います。保護者の皆様も話を聴き、素敵な生徒たちを褒めていただければ幸いです。



何処だか分かりますか？

【令和2年度 体操服モデルチェンジ！ 同じ値段で高品質！】

スポーツを支える要素の一つとして、ユニフォームが重要であると言われていています。最近では運動着等の開発が急激に進み、「暴風」「保温性」「吸汗乾燥」「透け防止」「耐久性」などに優れた素材を使った体操服が出てきています。九中の体操服には伝統がありますが、スポーツや学校行事等で活用するに当たり、同じ値段で、生徒にとってよりよいものに改善していくことを昨年度から検討してまいりました。

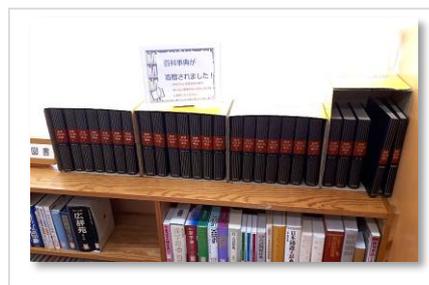
東京オリンピック・パラリンピックが開催される令和2年度（2020年度）から新しい体操服にモデルチェンジしますので、よろしくお願いたします。



【地域からの贈り物！ 貴重な大量の百科事典！】

夏休み中に地域の方から、学校図書館に26冊もの貴重な世界大百科事典をいただきました（右写真）。辞典のページをめくってみると、あまり使われておらず、また保存状況が大変よいものであることが分かりました。

寄贈して下さった方の「生徒さんのためになればと考え持ってきました」の言葉は、九中の生徒を愛し大切にしたいという心の表れだと感じました。私は、心から感謝の気持ちを伝えました。



コラム：九中を愛し、物心で支えてくださる後援会からの贈り物

平成15年に発足した「足立九中後援会」は、町会長の皆様をはじめ歴代の卒業生や保護者、九中を愛してくれている地域の方々に組織されている歴史と伝統、そして誇りある組織です。

後援会には、これまでも大型製氷機を寄贈して下さるなど、九中生の部活動や学習活動の充実のために多くの支援をいただいています。今回は、九中の看板である懸垂幕をプレゼントしていただきました。

九中を愛して下さる人や組織があること、見守られ支えられていることを確認し、感謝の気持ちを九中発展のエネルギーに変えたいと考えました。

